

## 43 生産環境総合対策

【生産環境総合対策事業 359（627）百万円】  
【産地活性化総合対策事業 2,271（5,288）百万円の内数】

### 対策のポイント

農業分野における地球温暖化対策の推進、有機農業の推進、肥料等資材のコスト低減の推進の取組等を実施します。

### <背景／課題>

- ・地球温暖化対策が国内外での政策課題となっている中で、農業分野においても、温室効果ガス排出削減等の継続的な取組が求められています。
- ・2013年以降、我が国として新たに二酸化炭素の吸収源対策として位置づけることを検討している「農地土壌における炭素貯留」について、国連気候変動枠組条約事務局への温室効果ガス排出・吸収量の報告に当たって、信頼性の高い算定・報告を行う必要があります。
- ・「有機農業の推進に関する法律」に基づき、有機農業の一層の拡大を図るため、生産、流通及び販売の各側面において有機農業の推進のための取組が求められています。
- ・農業資材のコスト低減の推進に向け、肥料使用量の適正化などが求められています。

### 政策目標

- 農業分野の温室効果ガスを削減  
（基準年（17年度）→約60万トンCO<sub>2</sub>削減（32年度））
- 有機JAS認定農産物の生産量の50%増加  
（5.3万トン（19年度）→8.0万トン（26年度））
- 農業経営費に占める主要3資材費の割合の削減  
（29.6%（22年度）→28.1%（28年度））

### <主な内容>

#### 1. 農業分野における地球温暖化対策の推進

農業分野における温室効果ガス排出削減技術・温暖化適応技術を導入・普及するため、公的農業研究機関と民間企業等との共同検証を支援するとともに、農地からの温室効果ガスの排出・吸収量の国連への報告に必要な農地土壌中の炭素貯留量等のデータを収集する農地管理実態調査及び排出削減のための農地管理技術の検証を実施します。

#### 2. 有機農業の推進

有機農業への参入、有機農産物の理解促進、有機農業に取り組む産地の供給力拡大等を支援します。

#### 3. 肥料等資材のコスト低減の推進

肥料使用量の適正化等に向けた取組の普及拡大を支援するとともに、農業資材の生産・流通・利用の流れ全体を通じたコスト低減などにより農業の生産性を高める方策について調査分析を実施します。

生産環境総合対策事業 359（627）百万円  
補助率：定額、1／2以内  
事業実施主体：都道府県、民間団体等  
（ほか産地活性化総合対策事業 2,271（5,288）百万円の内数）

### お問い合わせ先：

- 1、2の事業 生産局農業環境対策課 (03-6744-2114 (直))  
3の事業 生産局技術普及課 (03-6744-2435 (直))

# 生産環境総合対策

- 農業分野における地球温暖化対策の推進、有機農業の推進、肥料等資材のコスト低減の推進の取組等を実施します。

【生産環境総合対策事業 359(627)百万円】  
【産地活性化総合対策事業 2,271(5,288)百万円の内数】

## 農業分野における地球温暖化対策の推進

### I 温暖化対策貢献技術の支援

- ・他分野で製品化・実用化されている省エネ・省資源技術の農業転用について公的農業研究機関と民間企業等との共同検証を支援
- ・地球温暖化に伴う農業生産への影響として、地域で特に問題となっている課題に対する適応技術について都道府県の連携による検証を支援



熱及び電力に加え、CO<sub>2</sub>も活用するトリジェネレーション（装置概観）

### II 農地土壌温室効果ガス排出量算定基礎調査

- ・農地からの温室効果ガスの排出・吸収量の国連への報告に必要な農地土壌中の炭素貯留量等のデータを収集する農地管理実態調査及び排出削減のための農地管理技術の検証を実施（委託）



農地土壌炭素調査

【生産環境総合対策事業 359百万円の内数】

## 有機農業の推進

### I 有機農業への参入支援・有機農産物の理解促進支援

- ・地方公共団体における有機農業への参入受入体制の整備を支援するための優良事例調査、有機農業の栽培技術の体系化、有機農産物の流通拡大に向け実需者への講習、マッチングフェアの開催等の地域段階だけでは対応困難な取組を支援



マッチングフェアの開催

### II 有機農業に取り組む産地の供給力拡大対策

- ・有機農業産地の供給力拡大のための生産技術力を強化する技術講習会や実証ほ場の設置の取組等を支援

### III 有機農業推進に必要な施設の導入支援

- ・有機農業に必要な栽培技術の習得、種苗の供給等を行うための機械施設のリース方式による導入を支援。

【生産環境総合対策事業 359百万円の内数】

【産地活性化総合対策事業 2,271百万円の内数】

## 肥料等資材のコスト低減の推進

### I 土壌条件に適応した適正施肥の推進

- ・農業生産に不可欠な資材である肥料のコスト低減を目的として、農業生産現場での減肥基準や施肥低減技術の導入及びそれらの着実な普及等の実践的な取組を支援



減肥基準の策定

### II 資材コスト低減の推進

- ・農業資材全般（肥料、農機、農薬等）の供給・利用の効率化を推進し、農業資材のコスト低減及び農業の生産性向上を図ることを目的として、農業資材の生産・流通・利用の流れ全体及び各段階でのコスト構造、効果的なコスト低減手法やそれらの国際比較などの調査分析を実施



現場での成果普及推進

【生産環境総合対策事業 359百万円の内数】